

日刊
まにら新聞

The Daily MANILA SHIMBUN
Since 1992

編集発行
STEP JP PRINTING SERVICE, Inc.
Rm 11-3, 11/F VGP Center,
6772 Ayala Ave., Makati City
Tel. +(63)2-5310-3429
https://www.manila-shimbun.com

月刊(げっかん)
まにら子ども新聞

まにら子ども新聞

創刊のごあいさつ

みなさん、こんにちは！「まにら子(こ)ども新聞(しんぶん)」へようこそ。この新聞(しんぶん)を発行(はつこう)する私(わたし)たち「日刊(にっかん)まにら新聞(まにら新聞)しんぶん」は、フィリピンで唯一(ゆいいつ)の日本(にほん)語(ご)にほんごの新聞(しんぶん)を発行(はつこう)している今年(ことし)5月(が)3日(か)で満(まん)33年(ねん)になります。そこで、この新聞(しんぶん)は、日本(にほん)とフィリピンに在(あ)る子(こ)どもたちが、情報(じょうほう)を交換(こうかん)しながら、日本(にほん)とフィリピンのこととをもっと知(し)って、もらうための新聞(しんぶん)です。

この新聞(しんぶん)では、皆(みな)さんから、知(し)りたいことや質問(しつもん)なども募集(ぼしゅう)して載(の)せてゆきます。「ほやりのゲームのことを知(し)りたい!」「べんりな勉強法(べんきょうほう)があつたら教(おし)えてほしい!」「日本(にほん)の学校(がっこう)とフィリピン(がっこう)の学校(がっこう)がどう違うのか?」など、いろいろなことについて、みなさん一人一人(ひとりひとり)の興味(きょうみ)や考(かんが)えを、ひろくお聞(き)いてほしいです。この新聞(しんぶん)は、小学生(しょうがく)と中学生(ちゅうがく)のみなさん(こども)が、自分(おのれ)の考(かんが)えを、自由に書(か)いてくださることを期待(きたい)しています。

初代子ども編集長

自己紹介と将来の夢

氏名(しめい) 島田(しまだ) 龍(りゅう) (りゅう)です。年齢(ねんれい)と学年(がくねん) 12歳(さい)、小学校(しょうがっこう)6年生(ねんせい)です。趣味(しゅみ)・特技(とくぎ) バスケ、スケボーです。将来(しょうらい) (しょうらい)の

夢(ゆめ) ①幸(しあ)せな家族(かぞ)を作(つく)ることです。②「幸(しあ)せ」を作(つく)ることを目指(めざ)します。③「幸(しあ)せ」を作(つく)ることを目指(めざ)します。④「幸(しあ)せ」を作(つく)ることを目指(めざ)します。

いない子(こ)どもたちや、動物(どうぶつ)たちが殺(ころ)さないで、安全(あんぜん)な場所(ばしょ)を作(つく)りたいと思(おも)っています。日本(にほん)の好(す)きなところ(ところ)は、飯(い)が美味(おい)しいこと(こと)です。フィリピン(フィリピン)の好(す)きなところは、その人(ひと)の笑顔(えがよ)みです。

初代(しよだい)子(こ)ども編集長(へんしゅうちやう)は、島田(しまだ) 龍(りゅう)君(くん)です。龍(りゅう)君(くん)は、日本(にほん)とフィリピン(フィリピン)の両方(りょうほう)を繋(つな)ぎたいと思(おも)っています。



初代(しよだい)子(こ)ども編集長(へんしゅうちやう)の島田(しまだ) 龍(りゅう)君(くん)の一言(ひことば)「日本(にほん)とフィリピン(フィリピン)を繋(つな)ぎたいと思(おも)っています。」

いつでもどこでも「まにら新聞」を

日刊まにら新聞 The Daily MANILA SHIMBUN

いつもの紙面が電子新聞に…。「まにら新聞電子版」(有料サービス)では毎朝午前3時に配信されるマニラ新聞の全紙面を、いつでもどこからでもタブレット端末やスマートフォン、パソコンで手軽に読むことができます。画面は紙面より小さいですが、閲覧ソフトを使って簡単に文字を拡大することもでき、興味ある記事はそのままPDF版や画像でのスクラップ保存も可能です。月間データベース会員(右に会員種別のリスト)になられますと当日を含む過去1ヶ月間の紙面をまとめて読みできたり、あらかじめデータを読み込んで(ダウンロードして)おきますと通信環境がないところでも閲覧ができたりと、デジタル版ならではの機能が充実しています。

学生・語学留学生および教職員の方に 割引でご提供いたします

学生・語学留学生および教職員の方を対象に、表示額の20%を割引した額にて提供いたします。(IDの提示が必要になります。)お申し込みは、Web購読お申し込み欄下の学生割引にチェック(☑)を入れて送信してください。

料金について		有料購読は月額738pesosから	
会員種別	料金1年契約の場合	記事	PDF版
当日会員	738pesos/月	当日配信記事の閲覧	×
月間DB会員	1,260pesos/月	当日配信記事と過去1ヵ月分の全記事の閲覧	○
年間DB会員	4,450pesos/月	当日配信記事と過去1年分の全記事の閲覧	○
マスター会員	12,870pesos/月	当日配信記事と全データベース(1998年から)の全記事の閲覧	○
チケット会員	1,160円/10枚	全記事からお好きな記事10本	×

お支払い方法

お支払い方法はクレジットカードと銀行振込があります。
【クレジットカード】
月額会員は、クレジットカードを通じて料金が毎月自動で課金されます。チケットはその都度購入してください。VISA、MasterCard、JCBがご利用できます。
【銀行振込】
6ヵ月/1年分の前払いで、料金は日本、またはフィリピンでの指定口座に
※ペソ建ては銀行振込の場合の料金となります。カード利用時の引き落としは円建てで行われます。※マスター会員のPDF版閲覧については、現在から過去5年前までが対象となります。※チケット購読の有効期限は購入日から6ヵ月間です。期限を過ぎると未使用チケットは無効となります。

お申し込みの詳細は「ウェブ購読」まで <http://www.manila-shimbun.com>

◆日本とフィリピン

新しいデザインの紙幣

◆日本(にほん)の紙幣(しへい)
今回(こんかい)は、日本(にほん)とフィリピンの新(あたらし)いデザインの紙幣(しへい)についてお話(はなし)します。紙幣(しへい)は、札(さつ)、お札(さつ)とも呼(よ)びます。

◆日本(にほん)の紙幣(しへい)
日本(にほん)では、お金(かね)の単位(たんい)として「円(えん)」を主(おも)に使用(つか)っています。私(わたし)たちが現在(げんざい)「げんぎ」使(つか)っている紙幣(しへい)には、千円(せんえん)、五千元(ごせんえん)、一万元(いちまんえん)などがあります。以前(いぜん)は、百円(ひゃくえん)、五百円(ごひゃくえん)もあり、発行(はつこう)されたが、現在(げんざい)「げんぎ」も使用(つか)することができなくなりました。これらのお金(かね)は、日本銀行(にほんぎんこう)という国(くに)の銀行(ぎんこう)が発行(はつこう)しています。印刷(いんさつ)して作(つく)っているのは、独立行政法人(どくりつぎょうせい)「造幣局(ぞうへいぎょく)」

政府(せいふ)の機関(きかん)「かん」で、日本(にほん)の紙幣(しへい)、硬貨(こうか)や切手(きって)、印紙(いんし)、勳章(くんしょう)、政府(せいふ)が発行(はつこう)している本(ほん)や官報(くわんぱう)「かんばん」など、新聞(しんぶん)など、紙幣(しへい)には、有名(ゆうめい)な人(ひと)の顔(かお)や、美(うつく)しい絵(え)が描(か)かれています。

◆日本の新(あたらし)いデザインの紙幣(しへい)
日本(にほん)では、新(あたらし)いデザインの紙幣(しへい)が2024年(ねん)7月(がつ)3日(か)から発行(はつこう)されています。

- 種類(しゅるい)：一万元(いちまんえん)札(さつ)：渋沢栄一(しぶさくえいいち)さん、五千元(ごせんえん)札(さつ)：津田梅子(つだうめこ)さん、千円(せんえん)札(さつ)：北里柴三郎(きたざいざし)さん

◆特徴(とくちょう)：紙(かみ)でできています。漢字(かんじ)で書(か)かれてきた金額(きんがく)が、数字(すうじ)を、外国(がいこく)の数字(すうじ)と、わりやすい算用数字(さんようすうじ)に変(か)えました。見(み)る角度(かくど)によって、柄(えがら)が変(か)わって見(み)える部分(ぶぶん)もありません。



◆フィリピンの紙幣(しへい)
フィリピンでは、お金(かね)の単位(たんい)として「ペソ(ペソ)」を主(おも)に使用(つか)っています。現在(げんざい)「げんぎ」使(つか)っている紙幣(しへい)は、20ペソ、50ペソ、100ペソ、500ペソ、1000ペソ(千ペソ)があります。以前(いぜん)は、5ペソや10ペソの紙幣(しへい)もありましたが、現在(げんざい)「げんぎ」も使用(つか)されています。

◆特徴(とくちょう)：紙(かみ)でできています。漢字(かんじ)で書(か)かれてきた金額(きんがく)が、数字(すうじ)を、外国(がいこく)の数字(すうじ)と、わりやすい算用数字(さんようすうじ)に変(か)えました。見(み)る角度(かくど)によって、柄(えがら)が変(か)わって見(み)える部分(ぶぶん)もありません。

◆フィリピンの新(あたらし)いデザインの紙幣(しへい)
フィリピンでは、新(あたらし)いデザインの紙幣(しへい)が2024年(ねん)12月(がつ)23日(か)から発行(はつこう)されています。

◆特徴(とくちょう)：紙(かみ)でできています。漢字(かんじ)で書(か)かれてきた金額(きんがく)が、数字(すうじ)を、外国(がいこく)の数字(すうじ)と、わりやすい算用数字(さんようすうじ)に変(か)えました。見(み)る角度(かくど)によって、柄(えがら)が変(か)わって見(み)える部分(ぶぶん)もありません。

◆フィリピンの新(あたらし)いデザインの紙幣(しへい)
フィリピンでは、新(あたらし)いデザインの紙幣(しへい)が2024年(ねん)12月(がつ)23日(か)から発行(はつこう)されています。

◆特徴(とくちょう)：紙(かみ)でできています。漢字(かんじ)で書(か)かれてきた金額(きんがく)が、数字(すうじ)を、外国(がいこく)の数字(すうじ)と、わりやすい算用数字(さんようすうじ)に変(か)えました。見(み)る角度(かくど)によって、柄(えがら)が変(か)わって見(み)える部分(ぶぶん)もありません。

◆特徴(とくちょう)：紙(かみ)でできています。漢字(かんじ)で書(か)かれてきた金額(きんがく)が、数字(すうじ)を、外国(がいこく)の数字(すうじ)と、わりやすい算用数字(さんようすうじ)に変(か)えました。見(み)る角度(かくど)によって、柄(えがら)が変(か)わって見(み)える部分(ぶぶん)もありません。

◆特徴(とくちょう)：紙(かみ)でできています。漢字(かんじ)で書(か)かれてきた金額(きんがく)が、数字(すうじ)を、外国(がいこく)の数字(すうじ)と、わりやすい算用数字(さんようすうじ)に変(か)えました。見(み)る角度(かくど)によって、柄(えがら)が変(か)わって見(み)える部分(ぶぶん)もありません。

